

令和7年12月17日付【日本下水道新聞】

関東支部＜遠山鉄工所で研修会体験交え理解深める＞



天野委員長



遠山代表取締役

遠山鉄工所で研修会
体験交え理解深める
水コン協関東支部
全国上下水道コンサル
タント協会関東支部は11
月25日、遠山鉄工所本社
・久喜工場で第18回水道
関係者現場技術研修会を
開催した。研修会は、上
水道コンサルタントの資
質向上を目指して同支部
が平成17年から実施して
いるもの。若手を中心に
31人が参加し、現場研修
を通して技術の習得・研
鑽を図った。

参加者は同工場の説明
を受けた後、実際に見学
ダクタイル鋳鉄異形管の
製造工程を学んだ。また、
同社のダクタイル鋳鉄製
フランジアダプター（高
性能ルーズフランジ短
管）『TOHYAMA
TIFアダプター』によ
るダクタイル鋳鉄管の接
合を体験。同製品の詳説
も受け、理解を深めた。



接合に挑む

同工場は、実際の管と
同じ形に製造した模型の
周辺に砂を固めて鋳型を
作る「現型」と、木枠や
板を用いて二つとつ手
づくりする鋳型造形方法
「カキ型」でダクタイル

鋳鉄異形管を製造してい
る。カキ型を用いて製造
できるのは同社のみ。羽
生工場と合わせて、全域
（75〜2600mm）の口
径の異形管をワンストッ
プで製造でき、大口径の
ダクタイル鋳鉄異形管の
分野では、国内で圧倒的
なシェアを誇る。規格外
の角度に対応した曲管等
も製造可能。

『TOHYAMA TIF
アダプター』は、フ
ランジ継手を中フランジ
に植え込みボルトで固定
するもの。フランジ継手
が伸縮性を持つており、
調整隙間を有している。
球形座金を使用すること
で、斜めになっても固定
可能。K型ゴム輪と同等
形状のTIFゴム輪によ
り、高い水密構造を実現
できる。

冒頭あいさつした同社
の遠山善彦代表取締役は
「異形管の工場を直接見

る機会は少ないのではな
いか」と述べ、「『手づく
りだからこそ、何でもで
きる』というところをこ
ろから、有意義な研修とな
ることを祈念した。

同支部上下水道委員会の

天野幹大委員長（NJS）
は、「ぜひ経験を持ち帰
り、通常業務に生かして
いただけたら」と期待を
込めた。